



伊羅保瓜形壺



SHINROKU

「現代越前焼の先生たちⅠ」

# 辻晋六・辻勘之父子展

2015年 4月18日(土)～5月31日(日)

- 開館時間／午前9時～午後5時(最終入館は午後4時30分)
  - 休館日／月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土日・祝日)を除く
  - 入館料／一般500円、大学生250円、高校生以下無料(団体30名以上で2割引)
- 常設展・越前焼の発生から現在に「登録有形文化財」福井県陶磁器資料(永野九右衛門コレクション)も併せてご覧いただけます。  
障害者手帳をお持ちの方(手帳を「見せたくさい」、付添者(名のみ)は無料)

## 福井県陶芸館「企画展示室」

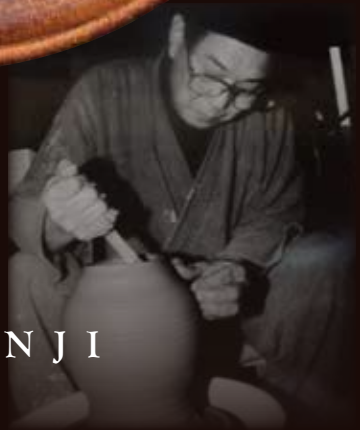
〒916-0273 福井県丹生郡越前町小曾原120-61  
Tel/0778-32-2174 Fax/0778-32-2679 <http://www.jogikan.jp>

- 主 催／福井県陶芸館
- 後 援／福井新聞社、FBC福井放送、福井テレビ、FM福井、丹南ケーブルテレビ

福井県陶芸館は、福井県が設置し、指定管理者の指定を受けたアクト株式会社管理運営を行っております。



金彩草花文大皿



KANJI

### 関連イベント

- 担当学芸員によるギャラリートーク  
2015年4月29日(水・祝) 午前11時より(入館券が必要です)

### ■辻勘之氏による講演会

#### 「私の来た道」

日 時／2015年5月10日 午後1時30分～  
会 場／福井県陶芸館 茶苑 大広間にて  
料 金／無 料(特別展を観覧される場合は別途入館券が必要)

### ■辻晋六氏の茶碗による呈茶

辻晋六氏の抹茶茶碗にてお抹茶一服いただきます。  
日 時／特別展期間中  
会 場／福井県陶芸館 茶苑  
料 金／300円(お干菓子付)、500円(主菓子付)

### ■晋六窯のペリカン急須による番茶の呈茶

晋六窯のペリカン急須による京番茶を京都のお菓子とともに頂きます。  
日 時／特別展期間中  
会 場／福井県陶芸館 茶苑  
料 金／500円

### ■晋六窯の蒸器による蒸菓子と呈茶

花冷えの頃にお茶とともに晋六窯の家形蒸器で温かいおまんじゅうを頂きます。  
日 時／2015年4月18日(土)、19日(日)  
会 場／福井県陶芸館 茶苑  
料 金／500円

# 辻晋六

S H I N R O K U

## 辻 晋六 (1905-1970)

明治38年(1905) 京都市北区雲ヶ畑に生まれる。  
 昭和6年(1931) 東京工業大学窯業科卒業  
 昭和7年(1932) 商工省京都陶磁器試験所にて伝習(昭和8年まで)  
 昭和14年(1939) 京都市立第二工業学校教員を命ぜられ、9月には教諭となる。  
 昭和19年(1944) 学校を退職。満州、吉林にて作陶に入る。  
 昭和21年(1946) 帰国する。  
 昭和25年(1950) 東京国立博物館の委嘱によりフランス パリ チェルススキー博物館の現代日本陶磁器展に出品  
 昭和31年(1956) 日本工芸会 正会員となる。  
 昭和32年(1957) 東京国立博物館の委嘱によりイタリア ファイエンツェ市陶磁器博物館へ出品。永久保存作品に指定される。「皇太子殿下(今上天皇)」外遊記念として在外公館備付の花瓶を外務省の委嘱により製作・出品する。  
 昭和39年(1964) 南日吉町に工房を買い、晋六窯として築窯。  
 昭和40年(1965) 福井県窯業試験場の要請により越前焼の窯業指導にあたる。(昭和45年まで)  
 昭和45年(1970) 11月1日没  
 個展 高島屋、松屋などで多く開催した。  
 役職等 芸術保存作家指定、京都清水焼デザイン研究会会長、京都クラフト協議会委員長(初代)、京都工芸繊維大学講師



黒鮫肌釉扁壺



押出文壺



練込鴉手鉢



志野ペリカン急須



櫛目花生



蠟抜「雪月花」壺



緑釉金小紋壺



緑釉金銀日月文大皿



上昇する馬



練込盆



南蛮ペリカン急須

# 辻勘之

K A N J I

## 辻勘之(二代目晋六)略歴

昭和8年(1933) 辻晋六の長男として山科に生まれる。  
 昭和27年(1952) 京都市立伏見工業高校窯業科卒業。父の元で陶芸の道に入る。洋画家 坪井一男先生に師事  
 昭和30年(1955) 第14回走泥社展に出品。走泥社同人となる。(1998年解散まで)  
 昭和31年(1956) 第1回個展を開催。その後も継続して個展活動を行う。その他グループ展、海外展、招待出展多数  
 昭和45年(1970) 父 晋六没。晋六窯を主催する。この年から父に代わり福井(越前焼)の指導を行う。  
 昭和52年(1977) 京都陶芸家友好訪華団の一員として中国を訪問する。  
 平成4年(1992) 工房を東山から現在地岩倉に移す。  
 平成10年(1998) 走泥社元同人とともにKYO10展(きょうとうてん)協会(後の新陶彫協会)を作る。  
 平成20年(2008) 信楽陶芸の森から招聘され制作、指導を行う。  
 作品収蔵 国立京都近代美術館、京都文化博物館、福井県窯業試験場、信楽陶芸の森、オーストラリア・ニューキャッスル市美術館  
 所 属 新陶彫協会、クラテタム京都、京都工芸美術作家協

## ■ アクセス

バスでお越しの場合	◎JR武生駅より福鉄バス(武生越前海岸線)かえり崎行き 陶芸村口下車 徒歩10分(所要時間約40分)片道640円 ◎神明駅前バス乗り場より(鯖浦線)かえり崎行き 陶芸村口下車 徒歩10分(所要時間約40分)片道710円
行き JR武生駅前→陶芸村口	①10:06→10:32 ②13:31→13:57 ③15:41→16:07 ④16:46→17:12 ⑤19:01→19:27⑥19:41→20:07 ⑦⑧土日祝 運休
帰り 陶芸村口→JR武生駅前	①7:19→7:45 ②7:29→7:55 ③8:06→8:32 ④9:34→10:00 ⑤12:34→13:00⑥16:24→16:50 ⑦休校日運休・⑧土日祝 運休
行き 神明駅→陶芸村口	①7:13→7:43 ②7:55→8:25 ③11:20→11:56 ④14:40→15:16 ⑤15:30→16:06 ⑥16:40→17:16 ⑦17:40→18:16 ⑧18:10→18:40 ⑨18:40→19:10 ⑩19:25→19:55 ⑪④⑦⑧⑩土日祝 運休
帰り 陶芸村口→神明駅	①6:56→7:26 ②7:21→7:51 ③7:56→8:32 ④8:56→9:32 ⑤10:01→10:37 ⑥12:21→12:57 ⑦16:26→17:02 ⑧17:46→18:16 ⑨18:26→18:56 ⑩③⑤⑧土日祝 運休
お車の場合	◎武生インター(京都・名古屋方面より)(所要時間約30分) ◎鯖江インター(金沢方面より)(所要時間約30分)



# 福井県陶芸館

〒916-0273 福井県丹生郡越前町小曾原120-61

Tel.0778-32-2174 Fax.0778-32-2279 <http://www.togeikan.jp>

■ 開館時間/午前9時～午後5時(最終入館は午後4時30分)

■ 休 館 日/月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土・日・祝日)を除く

■ 入 館 料/一般500円、大学生250円、高校生以下無料(団体30名以上で2割引)

福井県陶芸館は、福井県が設置し、指定管理者の指定を受けたアクティオ株式会社が管理運営を行っております。